

南九州大学との協働による不登校対策支援スタート

本市は、「学校に行きづらい、行けていない児童生徒」が学ぶ居場所づくりのため、令和6年4月から南九州大学と協働により、大学内に適応指導教室（「青空ラボ」）を設置して取り組みを進めます。

※本件は全国初の取り組みです。

●概要

- ・開始日 令和6年4月から開設
（毎週月・水・金 9:30～11:30）
※開設日や時間帯は、ニーズに応じて拡大予定
- ・場 所 南九州大学都城キャンパスひばり館2階
- ・支援者 市教育委員会の教育相談員等、
南九州大学学生ボランティア
- ・内 容 教科学習や体育、工作、体験活動などを行い、子どもたちが枠にとらわれること

なく、自分らしく主体的に学ぶ力と社会性の向上を目指す

- ・その他 保護者のコミュニティを設置し、教育相談の希望があれば、教育相談員やスクールソーシャルワーカー等が対応

「青空ラボ」の由来

学生ボランティアの中心メンバーが命名

- ・「青空」には、「一人一人がそれぞれに合った様々な場所で輝けるように」
- ・「ラボ」には「自分の興味・関心があることを、自分らしく学ぶ」

という思いやメッセージが込められています。

※試行期間の様子（R5.10.18～R6.3.22）



工作教室



武道教室



福祉活動（オルゴール製作）

【問い合わせ】 学校教育課 電話 23-9544